



臨時号①



令和 6 年度前期アンケートの結果と考察をお知らせします。アンケートは毎年、評価の視点について教職員で話し合い共通理解をして、子供たちにも知らせた上で実施しています。アンケートの結果は、学級・学年・学校で分析考察をしています。学校評価の分析によって、学校・家庭・地域が振り返りを行い、子供たちのためにできることを考えてまいりたいと存じます。ご協力いただきありがとうございます。本校の教育がよりよいものになりますよう、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

☆今年度の変更点等

・＜確かな学力＞に児童・保護者・教職員のそれぞれに本校の研究に関わる「伝え合う力」についての新たな項目を付け加えています。

☆＜A 確かな学力＞＜B 豊かな心＞＜C 健やかな体＞＜D 学校・家庭・地域の連携＞

☆令和 5 年度前期の主に「よくできる」の数値と比較しています。

☆アンケートの全ての数値は、別紙（資料）に示しています。

＜A 確かな学力＞

結果

○児童は、発表とめあての項目以外は上がっていました。保護者は、満足感や達成感の項目で上がっていました。教職員は、家庭学習の項目で上がっていました。

＜主な項目＞

	児童	保護者	教職員
授業について	・授業の分かりやすさでは、3%上がり 69% ・授業中の発表では、2%下がり 37%	・学習内容が身に付いているかでは、1%下がり 23%	・基礎基本の学力定着では、4%下がり 35%
家庭学習について	・2%上がり 67%	・9%下がり 20%	・1%上がり 40%
めあてについて	・1%下がって 73%	・満足感や達成感では 3%上がり 28%	・指導方法の工夫や改善では 3%下がり 45%
読書について	・2%上がり 63%	・変わらず 23%	・18%下がり 30%
忘れ物について	・変わらず 61%	・1%下がり 20%	・18%下がり 30%
伝え合う力	・51%	・24%	・35%

考察

- ・本校の教育活動として、児童に基礎基本の力を付けることが、大切であると考えています。児童の 69%が授業が分かりやすいと答えています。ただ、児童の発表は 37%に留まっています。新たな項目「伝え合う力」では児童が 51%となっていますので、教職員はより授業改善を図り、児童の発表につなげたいと考えています。
- ・本校の授業では、「めあて」と「振り返り」を毎時間意識して行い、板書に 1 時間の学習の足跡が残るようにしています。また、各教科の目指すべき資質・能力を育成するための課題を明らかにし、1 時間 1 時間を大切にして学習を進め、課題克服のために教職員は、自己研鑽、研修に努めています。
- ・家庭学習の習慣はとても大切です。各学年×1 5 分という時間設定や自主学習の進め方

を教職員で話し合い、児童に宿題や自主学習の習慣付けを行っています。ご家庭にも「家庭学習の手引き」のプリントを配布しています。保護者は下がりましたが、児童、教職員は上がっています。GIGA 端末を持ち帰り家庭学習に使う時には、ご協力をいただきました。保護者（20%）と児童（67%）の差が気になるところです。今後も児童の学習や宿題の様子も把握していただき、励ましの声かけをお願いいたします。

- ・読書習慣では、児童が上がりました。学校では朝読書や読書指導を行っています。ただ、児童（63%）と保護者の方（23%）との差が気になることです。読書週間の親子読書の取組では、多くのご家庭から読書カードを提出いただきました。今後も家庭で本に親しむ機会をとってみてください。

＜B 豊かな心＞

結果

○児童は、学習の楽しさ・友達の項目で上がりました。保護者は、挨拶の項目で上がっていました。教職員は、学習の楽しさの項目で上がっていました。

＜主な項目＞

	児童	保護者	教職員
学習・学校の楽しさについて	・2%上がり 78%	・3%下がり 64%、	・5%上がり 62%
挨拶について	・1%下がり 60%	・5%上がり 23%	・15%下がり 55%
きまりについて	・8%下がり 56%	・6%下がり 36%	・9%下がり 48%
友達関係について	・なかよく過ごすことは、1%上がり 79% ・人の嫌がることをしていない、では変わらず 76%	・自分も友達も大切になっているか、では、6%下がり 54%	・人権の大切さでは、8%下がり 57% ・道徳教育の充実では、1%下がり 38%

考察

- ・児童は、8 割近くが学習・学校が楽しいと答え、友達と仲良く過ごし、嫌がることをしていないと答えています。保護者、教職員は、楽しさでは 6 割、友達関係では 5 割とほぼ同じ割合となりました。教職員は、学校生活のあらゆる場面で児童の様子を把握し、保護者の方と共通理解を図り、児童にとって学校が安心して過ごせるよう、一層努力をしていきます。
- ・挨拶については、保護者や地域の方、P T Aや見守り隊の方々に登下校時、お世話になっています。児童と教職員は、約 6 割がよくできると答えています。保護者では上がっていますが、2 割にとどまっています。学校だけではなく、より広い生活場面で、いつでも誰にでも挨拶のできる児童を目指したいです。
- ・学校では、全校でいじめアンケートを年 2 回実施し、4～6 年生はクラスマネジメントシートを年 2 回実施しています。児童の実態を把握し、すぐに担任が聞き取り、学校体制として対応するようにしています。児童一人一人を大切に、全ての児童が安心して学校生活を送れるように、いじめを許さない学校を目指したいと考えています。
- ・きまりについては、保護者・児童・教職員共に下がっていました。学校では、きまりやルールを丁寧に確認し、自分で判断し実行できる力を付けるために繰り返し指導しています。



西西だより

令和 6 年 1 0 月 発行
京都市立西京極西小学校

〒 615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1

TEL(315)1844 ・ FAX (315)6471

RL:http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/ nishikyogokunishi-s/

<C 健やかな体>

結果

○児童は、給食の項目で上がっていました。保護者は、健康な体づくりの項目で上がっていました。教職員は、全ての項目で下がっていました。

<主な項目>

	児童	保護者	教職員
早寝・早起きについて	・ 2% 下がり 51%	・ 3% 下がり、 31%	・ 基本的な生活習慣の確立では、16% 下がり 32%
朝食について	・ 2% 下がり 86%	・ 11% 下がり 73%	
外遊び	・ 2% 下がり 60%	・ 健康な体づくりでは、5% 上がり 47%	・ 13% 下がり 35%
給食について	・ 1% 上がり 80%		・ 食育では、16% 下がり 41%
安全への意識について	・ 8% 下がり 78%		・ 20% 下がり 50%

考察

- ・「基本的な生活習慣」は、「確かな学力」の「家庭学習の充実」とも大いに関係しています。早寝・早起きはい生活習慣を身に付ける第一歩です。保護者 31%、教職員 32% とほぼ同じでしたが、児童 51% との差が気になります。学校では、規則正しい生活が送れるように指導を続けています。長期の休み明けには、生活点検を児童自身が記録し、児童自身の自覚を高める取組もしています。児童の自己認識が高まるよう学校と家庭での気付きを共有し、よい生活習慣が少しずつ身に付くよう、これからも引続き学校と家庭の連携に心掛けていきたいです。
- ・毎日の食事は、児童の栄養摂取にとって大切です。朝食については保護者、児童共に高く、特に児童では 9 割近くがよく出来ていると答えました。給食については、教職員 41%、児童は 80% がよくできていると答えています。学校では、様々な味の給食を味わったり、給食だよりや栄養教諭の「食の指導」の時間等を通して食の大切さについて学んだりしています。
- ・外遊びについては、熱中症対策で外遊びができない日もありましたが、みんな遊び等で外遊びのよさや楽しさを十分に味わうと共に、丈夫な体づくりのために必要であることを児童が理解し、進んで体を動かすように促しています。京都市では中間休みにスポーツチャレンジ大会を実施しており、本校でも参加し運動体験を広げること心掛けています。また、大谷選手のグローブを使う取組も実施しています。
- ・安全については、毎月 1 度は安全学習ノートを使って学習をしています。また、年度初めには学校の決まりとして安全に過ごすためのルールの指導をしています。8 割近くの児童ができていたと答えたことは嬉しいことです。西京極西小学校の「3 つのあ」である「あいさつ・あんぜん・あとしまつ」を大切にしていきたいです。

<D 学校・家庭・地域の連携>

結果

○児童は、行事の参加の項目で、下がっていました。保護者は、全ての項目で下がっていました。教職員は、相談のしやすさの項目で上がっていました。

<主な項目>

	児童	保護者	教職員
教育方針について		・ 7% 下がり 38%	・ 18% 下がり 30%
人権教育について		・ 2% 下がり 51%	・ 18% 下がり 30%
学校の取組について		・ 4% 下がり 54%	・ 3% 下がり 45%
相談のしやすさについて		・ 1% 下がり 57%	・ 2% 上がり 45%
行事について	・ 1% 下がり 47%	・ 児童の行事参加については 4% 下がり 17% ・ 保護者自身の参加についても 5% 下がり、25%	・ 11% 下がり 28%

考察

<学校・家庭・地域の連携>

- ・学校の教育方針については、保護者・教職員共に下がっていました。教育課程説明会を実施したことが、方針を伝えるよい機会となりました。また、参観日や懇談会も実施し、学校だよりや学年だより、ホームページ、電話、連絡帳など様々な方法で学校の取組をお伝えしてきました。これからも学校の教育方針や取組をお伝えしていきます。
- ・人権教育では、保護者・教職員共に下がっていました。いっそう、児童のよい姿となって現れるように心がけたいです。
- ・学校の取組では、保護者、教職員共に下がっていました。参観日や懇談会が実施できるようになりましたが、学校の教育方針と共に、これからも引き続き様々な方法で伝える努力をしてまいります。
- ・相談のしやすさでは、教職員は上がっていましたが、保護者は下がっていました。地域やお家の方々とコミュニケーションを図り、連携をとることで児童の育ちがいっそう高まると考えます。教職員は、不安な気持ちを受け止め、共に考えることができるように努めていきたいと思います。
- ・児童は、家庭だけではなく学校や地域とのつながりの中で成長していくものです。学校行事、地域行事に参加することは、地域のつながりを深め地域力を高めます。児童・教職員・保護者共に下がっていたのは残念でしたが、児童の半数がよく出来ていると答えました。学校行事の 1 年生を迎える会では、6 年生や児童会が中心となり心温まる会となりました。社会見学や自転車教室等、各学年ごとに行事がありました。2 学期以降は、スポーツフェスティバルや学習発表会等の様々な行事もあります。また、地域の行事では、松尾大社の神幸祭や福祉大会、西京極祭り等がありました。これからも地域行事等を紹介し、つながりが一層深められるようにしていきます。
- ・今後も学校と地域、家庭が連携し、地域や保護者の方々と共に児童を育てていきたいと存じます。



西西だより

臨時号②

令和6年10月発行
京都市立西京極西小学校

〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1

TEL(315)1844・FAX (315)6471

ttp://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishikyogokunishi-s

自由記述欄（一部抜粋）

<子供たちより>

- ・ いっしょにあそぼうね。・いつも楽しい授業をしてくれてありがとうございます。
- ・ これからもみんなと仲良くして明るくて仲良くして元氣な学校にしたいです。
- ・ 友達に優しくして1学期をきれいに教室を掃除して、2学期を始めたいです。
- ・ 暑いのが嫌いです。・最近学校でしんどいです・分からない言葉を教えてほしいです。
- ・ 読書時間の時に立ち歩いている人がいる。・暴言が多いです。早くやめてほしい。
- ・ 物をとらない。・給食袋を横にかけている人がいる。・いつタブレットなおるの。

<保護者・地域・学校運営協議会より>

- ・ 楽しく学校に通っています。朝の登校の見守りや学年関係なく学校全体で子供たちも見てもらえてとてもありがたいです。放課後学び教室もよい習慣となっていて、他学年のお友達とも交流があるようで保護者としても嬉しいです。
- ・ いつもありがとうございます。毎日楽しそうに登校し友達と遊んでいるようで安心していきます。先生方には程よい距離感で見守っていただいていると感じています。やんちゃなこともするしご迷惑をおかけしていますが、今後ともよろしくお願いします。
- ・ いつもありがとうございます。幸い今のところ学校に相談したい大きな困りごとはないですが、何かあっても先生方にお話しやすい雰囲気だなと感じています。
- ・ 毎日楽しく登校していることはもちろん、自分の頭で考えて行動することが、毎日の過ごし方の積み重ねの中で着実に育ってきていると感じています。日々の温かいご指導のおかげと感謝しています。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。
- ・ 人数が多いのでちゃんと見てもらえているか不安に思います。頑張っている子に少しは声をかけてもらえると嬉しいかなと思います。
- ・ 来月の予定をもう少し早めに知りたいです。1年間のだいたいの予定表や親が参加の行事等決まっていたら先に知らせてほしいです。
- ・ 個人名は伏せてよいからいじめアンケートの結果を保護者にも知らせてほしいです。自分の子供が関わっていたのなら尚更連絡ほしいです。
- ・ 先生方が地域の事で残業や土日にも勤務が長引いてしまっているのであれば、地域の事は徐々に減らすか、地域に任せるかなど働き方が改善されればよいと思います。
- ・ 高学年になり授業の内容や宿題の量に挫けそうなきもあります、丁寧に教えてくださっているので本人のペースですが基礎は理解しているようで授業についていけないことはないようです。苦手な部分も前向きに声をかけてくださって感謝しています。
- ・ プールの健康観察票は、他校では、すぐるを使っていると聞きました。親の準備不足と本人の観察票忘れをしてしまうのはよくないことだと重々承知ですが、今後紙ではなくすぐるでの提出も検討いただければと思います。
- ・ 子供の帰宅時刻が予定時刻より、だいぶズレていて困ります。習い事等もあり、すぐるで連絡する等、対策をしていただけたらありがたいです。
- ・ 保護者も子供の見本となるように挨拶する姿や感謝する心を大切にしてほしい。
- ・ 社会全体で人間関係が希薄になってきている。学校と保護者のコミュニケーションがうまくいけば、子供も育つと思う。

- ・ まなび教室の宿題の様子を見ていると自分の力でできているので、学力が身に付いてきていると思う。分からないところは個別に声をかけ見守るようにしている。
- ・ 周りをみて誰にでも優しくできる子、自分の我を通そうとする子、強く言われるとショックを受ける子等様々な様子である。集団で過ごすうちにみんなと歩調が合うようになってきた。教室で話さない子もまなび教室ではよく話す等普段と違う姿を見せる子もいる。
- ・ 児童館での様子から、文章の読み取りや話を聞く力に課題を感じる。個別に分かるまで丁寧に話すようにしている。
- ・ 相手の気持ちを考えることが難しいのかトラブルになることもある。甘えてくる姿も見られるので、しっかり話を聞くようにすると落ち着いてくる。
- ・ 高学年になるにしたがい猫背になりプリントに目が近くなる。姿勢が保てないので体を支える筋肉を鍛えたり生活習慣を見直したりできるよう家庭に知らせている。
- ・ トラブルの時に「いじめ」という言葉だけが先行しないよう、双方の話をしっかりと聞くようにしている。一緒に考え事実を確認し、納得がいくように解決している。

改善に向けて

- ・ 自由記述からは、授業改善や学級経営の振り返りができました。また、個々人の思いを汲み取ることもできました。今後の指導に生かしていきます。
- ・ 水泳学習の健康観察カードを用紙で行っていますが、今後、すぐるを使うかどうかは検討してまいります。
- ・ 学校だよりには、次月の行事予定や次々月の主な行事予定を掲載しています。1年間の主な学校行事等の予定は4月の学校だよりに掲載しています。行事予定は、諸事情により変更する場合がありますので、変更があった場合には、おたよりやホームページ・すぐるで適宜お知らせしています。
- ・ 学校生活のあらゆる場面や年2回実施しているいじめアンケートで把握したことは、学年や学校全体で共通理解を図っています。指導した内容は当該児童や保護者にお知らせをしています。
- ・ お知らせしている下校時刻を守れるように心がけていますが、どうしても遅くなる場合には、前日や当日に電話等でお知らせするように致します。また、早退等、どうしても早く下校する場合は、連絡帳等でお知らせいただきたいと思います。
- ・ 学力保障のためにできることを考え、家庭学習や忘れ物等、ご家庭と連携を取りながら進めていきます。
- ・ 児童の学校への期待を高めることや学力の保障のために、これからも授業を大切にしていきたいと考えています。
- ・ 保護者の皆様に相談しやすいと感じてもらえるように、コミュニケーションを図り、同じ目線で子供を育てていきたいと思っています。

ふり返って

- ・ 私たち教職員は、結果を真摯に受け止め、今後の実践に生かすよう努めていきます。学校・家庭のそれぞれの立場で責任をもちつつ、同じ目線で子供の成長を願いながら連携を深めることが大切だと考えています。学校・家庭・地域のつながりを深めながら改善点について考え努めていきたいと思っています。
- ・ アンケートをフォームズで回答することに変更したことを好意的に受け止めていただいているのですが、昨年度は回答人数が減少していました。今年度は、すぐるでも回答を呼びかけましたので昨年度より回答率が上がりました。今回は92%とたくさんの方にご協力いただきました。ありがとうございました。お忙しいとは思いますが、今後もたくさんの方に回答いただきますようお願いいたします。



西西だより

資料①

令和 6 年 1 0 月 発行
京都市立西京極西小学校
〒 615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1
TEL(315)1844・FAX (315)6471
URL:http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishikyogokunishi-s/

アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度も西京極西小学校の発展に向け、ご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。
学校・家庭・地域が連携を図ることが子供たちの健やかな成長に繋がります。

- ・令和 5 年度前期と比べ、令和 6 年度の欄に％の上下を矢印で示しています。(主なもの)
- ・児童の 1 は「よくできている」 2 は「だいたいできている」 3 は「あまりできていない」 4 は「できていない」を表している。
- ・保護者・教職員の重要度の 1 は「重要である」 2 は「やや重要である」 3 は「あまり重要でない」 4 は「重要ではない」を表している。
- ・保護者・教職員の実現度の 1 は「よくできている」 2 は「大体できている」 3 は「あまりできていない」 4 は「できていない」を表している。

全児童＜前期＞	令和 5 年度				令和 6 年度			
評価項目	（％）				（％）			
	1	2	3	4	1	2	3	4
1. じゅぎょうは、わかりやすい。	6 6	3 0	3	1	6 9	2 8	2	1
2. じゅぎょうちゅうは、すすんではっぴょうしている。	3 9	3 3	2 2	6	3 7	3 5	2 5	3
3. しゅくだいをまいにちわすれずにしている。	6 5	2 7	8	0	6 7	2 4	7	2
4. めあてにむかって、いっしょうけんめいにくしゅうしている。	7 4	2 4	2	1	7 3	2 5	2	0
5. すすんでどくしょしている。	6 1	2 5	1 1	2	6 3	2 7	9	1
6. がくしゅうにひつようなものをわすれないようにしている。	6 1	3 2	5	2	6 1	3 5	4	0
7. つたえあうちからがみについている。					5 1	4 3	6	0
8. たのしくがくしゅうできる。	7 6	2 1	3	0	7 8	1 6	4	2
9. がっこうでもちいきでも、すすんであいさつすることができる。	6 1	3 2	6	1	6 0	3 0	8	2
10. がっこうのきまりをまもって、せいかつすることができる。	6 4	3 3	3	0	5 6 ↓	3 8	4	2
11. がっこうでは、ともだちとなかよくたのしくすごすことができる。	7 8	2 0	1	1	7 9	1 9	1	1
12. ひとのいやがることをしたりいったりしていない。	7 6	1 8	3	4	7 6	1 7	4	3
13. はやね・はやおきをこころがけている。	5 3	3 5	1 0	2	5 1	3 4	1 3	2
14. あさごはんをまいにちたべている。	8 8	8	3	1	8 6	1 1	2	1
15. やすみじかんは、そとでげんきにあそんでいる。	6 2	2 5	6	6	6 0	2 3	1 0	7
16. きゅうしよくをおいしくたべている。	7 9	1 8	3	0	8 0	1 7	2	1
17. あんぜんにきをつけてせいかつしている。	8 6	1 4	0	0	7 8 ↓	2 0	2	0
18. がっこうぎょうじやちいきぎょうじに、すすんでさんかしている。	4 8	3 5	1 1	6	4 7	3 3	1 4	6



令和 6 年 1 0 月 発行
京都市立西京極西小学校
〒 615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1
TEL(315)1844・FAX (315)6471

資料②

RL:http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/ nishikyogokunishi-s/

全保護者＜前期＞					令和 5 年度								令和 6 年度							
					重要度（％）				実現度（％）				重要度（％）				実現度（％）			
＜A 確かな学力＞ 評価項目					1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 子供が学習内容を理解し基礎的な学力が身に付いていること					93	6	1	0	24	64	10	2	90	10	0	0	23	65	11	1
2. 子供が家庭学習の習慣が身に付いていること					85	15	0	0	29	49	19	3	77	21	2	0	20↓	50	28	2
3. 子供が学習に対して、満足感や達成感をもっていること					87	12	1	0	25	54	18	3	90	10	0	0	28	51	20	1
4. 子供に読書の習慣が身に付いていること					69	29	2	0	23	33	34	10	70	27	3	0	23	26	40	11
5. 忘れ物をしないように持ち物の準備ができること					92	8	1	0	21	55	23	1	86	14	0	0	20	53	23	4
6. 伝え合う力が身に付いていること													91	9	0	0	24	54	20	2
＜B 豊かな心＞ 評価項目					1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 子供が楽しく学校に通っていること					95	5	0	0	67	28	3	1	91	9	0	0	64	33	2	1
2. 子供が家庭でも地域でも進んで挨拶していること					79	20	1	0	18	58	21	3	79	20	1	0	↑ 23	54	20	3
3. 子供が学校のきまりや社会のルールを守って生活していること					91	9	0	0	41	57	2	0	83	17	0	0	36↓	57	7	0
4. 子供が自分や友だちを大切にすごしていること					94	6	0	0	60	38	1	0	95	5	0	0	54↓	44	2	0
＜C 健やかな体＞ 評価項目					1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 子供が早寝・早起きを心がけること					89	11	0	0	34	40	25	1	82	16	2	0	31	46	20	3
2. 子供が毎朝朝食をとること					91	9	0	0	84	13	3	0	89	11	0	0	73↓	24	2	1
3. 子供が健康で体力のある体をつくろうとすること					92	8	0	0	42	47	10	0	90	9	1	0	↑ 47	43	10	0
＜D 学校・家庭・地域の連携＞ 評価項目					1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 学校の教育方針が保護者に伝わっていること					82	18	1	0	45	51	4	0	71	28	1	0	38↓	57	5	0
2. 学校が人権を大切にした教育を行っていること					92	8	0	0	53	44	3	0	86	14	0	0	51	48	1	0
3. 学校や学年の取組がおたよりや懇談会などを通して保護者に伝わっていること					85	15	0	0	58	42	0	0	79	21	0	0	54	44	1	1
4. 保護者が教職員に相談しやすいこと					90	10	0	0	58	39	2	1	84	15	1	0	57	37	6	0
5. 保護者が学校行事や地域行事に積極的に参加すること					49	42	7	2	21	55	23	1	43	43	14	0	17	60	22	1
6. 子供が学校行事や地域行事に積極的に参加すること					58	38	3	0	30	55	13	1	54	39	7	0	25↓	60	14	1



令和 6 年 1 0 月 発行
京都市立西京極西小学校

〒 615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1

TEL(315)1844・FAX (315)6471

URL:http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishikyogokunishi-s/

全教職員　＜前期＞					令和 5 年度					令和 6 年度											
					重要度（％）					実現度（％）				重要度（％）				実現度（％）			
＜A 確かな学力＞　評価項目					1	2	3	4		1	2	3	4	1	2	3	4				
1．基礎・基本の学力が定着するように取り組んでいる。					91	9	0	0		39	61	0	0	100	0	0	0	35	65	0	0
2．家庭学習が定着するように取り組んでいる。					83	17	0	0		39	61	0	0	82	18	0	0	40	60	0	0
3．学習効果をあげるために指導方法の工夫と改善を行っている。					96	4	0	0		48	52	0	0	100	0	0	0	45	55	0	0
4．読書好きの子供の育成に取り組んでいる。					70	30	0	0		48	43	9	0	77	23	0	0	30 ↓	70	0	0
5．忘れ物がないように指導している。					91	9	0	0		48	52	0	0	96	4	0	0	30 ↓	70	0	0
6．伝え合う力が身に付くように指導している。														100	0	0	0	35	65	0	0
＜B 豊かな心＞　評価項目					1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	
1．子供が楽しく学校生活を送れるように、一人一人を大切にした学級経営を進めている。					91	9	0	0	57	43	0	0	100	0	0	0	↑ 62	38	0	0	
2．その場に合わせた挨拶ができるように指導している。					96	4	0	0	70	30	0	0	96	4	0	0	55 ↓	45	0	0	
3．学校や社会のきまりを守って生活するように指導している。					91	9	0	0	57	43	0	0	100	0	0	0	48 ↓	52	0	0	
4．人権の大切さが分かる子供の育成に努めている。					96	4	0	0	65	35	0	0	100	0	0	0	57 ↓	43	0	0	
5．道徳教育の充実に努めている。					91	9	0	0	39	57	4	0	100	0	0	0	38	62	0	0	
6．対策会議の開催や教職員の資質向上（校内研修）の取組で理解を深めている。					87	13	0	0	48	52	0	0	100	0	0	0	48	52	0	0	
7．早期発見・積極的認知の取組を行っている。					96	4	0	0	61	39	0	0	100	0	0	0	43 ↓	57	0	0	
＜C 健やかな体＞　評価項目					1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	
1．「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的生活習慣の確立のための取組を進めている。					91	9	0	0	48	52	0	0	96	4	0	0	32 ↓	68	0	0	
2．外遊びをすすめ、健康な体作りに取り組んでいる。					91	9	0	0	48	52	0	0	82	18	0	0	35 ↓	65	0	0	
3．「食育」の指導に取り組んでいる。					91	9	0	0	57	43	0	0	91	9	0	0	41 ↓	54	5	0	
4．自らの命を守る，安心・安全の取組を重視している。					96	4	0	0	70	30	0	0	100	0	0	0	50 ↓	50	0	0	
＜D 学校・家庭・地域の連携＞　評価項目					1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	
1．家庭に学校教育方針が伝わるように努めている。					91	9	0	0	48	48	4	0	96	4	0	0	30 ↓	70	0	0	
2．家庭に人権教育を大切にしていることが伝わるように努めている。					91	9	0	0	48	48	4	0	96	4	0	0	30 ↓	70	0	0	
3．学校だよりや学級だより，懇談会などで，家庭との連携を図っている。					96	4	0	0	48	48	4	0	100	0	0	0	45	55	0	0	
4．保護者と話し合える関係づくりに努めている。					91	9	0	0	43	52	4	0	100	0	0	0	45	55	0	0	
5．学校行事の円滑な運営に努めるとともに，子供に地域行事への積極的な参加を促している。					83	13	4	0	39	52	9	0	68	32	0	0	28 ↓	72	0	0	